情報を得ることが大切です

連絡方法や避難場所については、事前に家族で話

災害発生時に開設される災害用伝

情報やうわさに惑わされることがないよう、

正確な 誤った

インター

ネットやSNS等では、

訓 訓

保しておくことは、災害時の安全・安心に繋がりま

自分に合った情報収集や安否確認の手段を確

電話会社などが提供するサ

ービス

害伝言板アプリ、

③情報を得る手段を確保する

SNS(twitterやfacebookなど)や防災・災

を正確に伝えられるように準備しておきましょう。

また自身の身体の情報 (アレルギ

―や既往症など)

大地震の経験から学ぶ

ちがするべきこと

防災として自らできること「自助」 大震災による負傷原因から、今わたしたちが地震 を考えていきま

とおり、 化製品の下敷きとなっているほか、 に8割以上が建物や家具の下敷きによる圧迫や窒息 震と同じく活断層型の地震とされています。 -995年に発生した阪神淡路大震災も、 負傷原因を見ると全体の約半 死傷原因の実 分が家具・ 左図の 熊本地 電

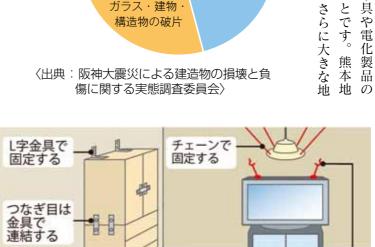
改修の重要さはもちろんのこと、 敷きにならないように工夫することです。 ここで考えたいことは、 大地震が起きた28時間後、 先にも述べた建 家具や電化製品 さらに大きな地 物 熊本地 0) 品の震

います。 震が起こり、家具などの転倒で人的被害が拡大して

【 住 ま しり の備え

な減災に繋がります。 効なものといえます。 主な生活の場となる自宅での対策は、 比較的簡易な対策でも、 最も重要で

①家具の固定



阪神淡路大震災における

負傷原因

家具·

下敷き

電化製品の

46%

原因不明

17%

天井・柱等の

建物の下敷き

25%

4%

その他の原因

本人の転倒転落

壁を補強して金具で留める 家電を固定する金具などで富 ことができます。 倒の防止は、 繋がります。 難スペースの確保に くすだけでなく、 の直接的な被害をな 転倒を 固定 防止 ,ること 身体

避

できます。 軽に購入することが で確認しま ムセンター 固定用品は、 ぜひ店 などで手 ホ

す

転 る

が被災後の生活を大きく左右します。 た被災者の姿を目の当たりにしました。 いとはいえない避難所の環境と、 本市から被災地に派遣された保健師は、 心身ともに疲弊し 日々の備え 決して良

りやす 生活必需品等の入った非常用持ち出し袋を手に取 い場所に用意します。

所への物資供給が遅れることが予想されるため、 インの長期間停止や、 大地震が発生すると、 分程度の食糧や水を各家庭で備蓄 道路の寸断等によって、避難 電気・水道などのライフラ 最低

ざという時、 言ダイヤ ル 家族や知 の使い方を知っておくと、 人に安否を知らせることが

でい

まもなく 限の季節……

土砂・風水害に注意しましょう

④訓練で学ぶ・覚える

きます。

「非常用持ち出し品」

市販の非常用持ち出し袋の一例です。

自分や家族が避難生活に必要とする

最低限のものだけを準備します。お

むつや生理用品なども忘れずに。

うときの防災行動が身に付くはずです 備えをしたうえで防災訓練に参加すれば、 道路が寸断された場合の予備経路があったほうが 要があります。 大地震が起こったと仮定して避難経路を確認する必 と感じるなど、 防災訓練に意欲的に参加することはとても大切で 避難所での訓練はもちろん重要ですが、 避難経路は実際に歩いてみることで、 様々な気づきがあり いざと できる 実際に

る恐れがあります

命を守るため3つの心得を確認しま

濫や大規模な浸水被害、

土砂災害等が発生す

河川

0

氾

各地で

大雨が降る可能性が高まっており、

近年は地球温暖化等の影響により、

必ず参加 めていきましょう。 学校・職場・地域などで行われる防災訓練には、 Ų 仲間とともに日々の防災への意識を高

長浜市総合防災訓練市民みんなで参加する

なり

速やかな薬の処方に繋がります。

り手帳」を見せることで、

避難所での治療の助けに

があります。 関も被災し、

患者の医療情

報が記載された

「おくす

に覚えて

いる人は多くありません。

震災時は医療機

通常どおりに診療ができなくなる場合

常備薬があっても、

その薬の名前・

服用量を正

「おくすり手帳」

を準備する

豐豐

ています。 長浜市では、 毎年秋に大規模な防災訓練を実施

(実施予定日) 10 月 16 日 (日) 午前中

[訓練概要] 大規模な地震が発生し、 行う。 きな被害が出た想定で各種の訓練を大規模な地震が発生し、市内では大

練 練 内 会 場 高時川運動公園広場

容】 避難所開設・運営訓練、 倒壊家屋救出訓練、炊き出し訓練など 水防訓練

等で訓練が行 が開催する防災訓練に合わせて、多くの自治会 われます。 ぜひ参加ください

THE PARTY OF THE P 防備となるため、 いことが有効です。 には大型家具を置かな

寝室

②家具の配置

家具は固定すること

工夫することは手軽に所に置くなど、配置を 直接倒れかからない場が最善ですが、身体に また、就寝中は最も無 できる減災方法です。

策を行いましょう。 に潜む危険を探し 家族そろって家の 対 中

【持ち出 し品と心身の備え】

非常用の持ち出し品と 蓄品を準備する

ハザードマップで危険箇所を確認

土砂災害や浸水被害の発生する恐れのある場所を示しています。 http://www.city.nagahama.shiga.jp/section/saigai/bousaimap/

②雨が降り始めたら情報確認 気象庁による警報、自治体による避難情報を確認する。

③豪雨になる前の早めの避難

危険を感じたらすぐに避難する。 安全が確認されるまで、自宅に戻ることは避けよう。